

# J3スタジアム検査要項 [2018年度用]

検査基準  
 ○=必ず具備しなければならない条件  
 ★★=具備が必要とされるもの、期限については今後検討を続けていく条件  
 C=具備することが望まれる条件  
 \* 有期検査基準については、新設や改修が確定している場合を除く

[検査項目]

設備	内容	検査基準	備考			
I スタジアム規模	1.入場可能数※	原則として5,000人以上(メインスタンドに椅子席があること。なお、芝生席は、安全性等についてJリーグが検査し、特段の支障がないと認められる場合には、観客席とみなすことができる) メインスタンドに椅子席の座席があること(ベンチシートは1席あたりの幅を45cm以上とする)	○ ○			
	(1)観客席	どの座席からも、ピッチ全体が見渡せること 高密度Wi-Fiが利用できること	○ C			
		(2)車椅子席	介助者の椅子を備えること 観戦の際の安全が確保されていること 高密度Wi-Fiが利用できること	○ ○ C		
	(3)VIP席	メインスタンド中央部でスタジアム全体が見渡せる位置に屋根付きで個室を設置すること 高密度Wi-Fiが利用できること	○ C			
		(4)マッチコミッション席	メインスタンド中央部でスタジアム全体が見渡せる位置に屋根付きで設置すること 机付きで4名着席でき、ピッチの笛が聞こえること(マッチコミッション、補助員、審判アセッサー、副審アセッサー) テレビモニターを設置すること	○ ○ ○		
	(5)記者席		メインスタンド中央部でスタジアム全体が見渡せる位置に屋根付きで設置すること ノートパソコン、ノートが置ける十分な広さの机と電源を設置すること Wi-Fiが利用できること	○ ○ C		
		3.屋根	できるだけ多くの観客席を覆うこと 屋根または照明に雷保護設備を備えていること	★★★ ○		
	4.照明	ピッチ内のいずれの個所においても照度1,500ルクス以上の明るさを保持し、均一であること。 なお、検査基準に関わらず、できるだけ早急に設置することに努めること。	2022年6月までに必ず具備			
	II 競技用設備	1.ピッチ	(1)寸法	105m×68m	○	
			(2)天然芝もしくはJリーグが認めたハイブリッド芝※	平坦であること 常緑であること 水はけが良いこと	○ ○ ○	2018年6月までに必ず具備
2.ゴール		白色丸形(外径の直径が12cm)で、埋め込み式 ボールを反発する補強材を使用しないこと	○	2018年6月までに必ず具備		
3.ゴールネット		白色以外はJリーグに申請すること ゴールネットはゴールの後方にボールを立て安全な方法で取り付けること	○ ○			
5.ベンチ		チームベンチ	14名以上着席できること ベンチの屋根は観客の視界を妨げるものであってはならない クーリングブレイク時、ベンチ内でスポーツドリンクの飲水が可能であること 机付きで、出入りができるスペースを確保すること	○ ○ ○ ○		
		第4の審判員ベンチ	3名が着席できること ベンチの屋根は観客の視界を妨げるものであってはならない クーリングブレイク時、ベンチ内でスポーツドリンクの飲水が可能であること AED、担架(2台)、頭部の頭部固定可能な担架(1台)を設置すること	○ ○ ○ ○	★★★	
5.場内放送システム		全てのエリア(観客席、諸室、コンコース、ピッチレベル)で明瞭に聞こえる場内放送システムを備えること チーム更衣室などに一般用の放送が入らないよう切り替えができること	○ ○			
6.スコアボード(大型映像装置)		得点を表示出来るものを設置すること(大型映像装置であることが望ましい)	○			
7.時計(45分計)		0~45分間表示できる独立した時計を設置すること(スコアボードでの兼用可)	○			
8.メンバー掲示板		出場メンバーを表示できるもの(スコアボードでの兼用可)	○			
9.掲揚ボールまたはバトン	3本以上設置し、VIP席から視認できること	○				
III 諸室・スペース	1.競技関連	(1)チーム更衣室	2室の更衣設備を備えること 温水シャワー、洋式トイレ、鏡付洗面台、ホワイトボード、マッサージ台が利用できること エアコンを備えること	○ ○ ○	2018年6月までに必ず具備	
			(2)審判更衣室	4人の更衣設備を備え、7人以上収容可能な部屋。追加副審(AAR)採用の場合、2名追加対応できること。 温水シャワー、洋式トイレ、ホワイトボード、冷蔵庫が利用できること エアコンを備えること	○ ○ ○	2018年6月までに必ず具備
		(3)チーム用室内ウォームアップエリア	両チームが同時にかつ別個に使用できること 13人以上収容可能な部屋。追加副審(AAR)採用の場合、2名追加対応できること。	○ ○		
		(4)マッチ・コーディネーション・ミーティング室	チーム更衣室、審判更衣室の近くにあること テレビ、録画再生装置を設置すること エアコンを備えること	○ ○ ○	★★★ 2018年6月までに必ず具備	
		(5)ドーピングコントロール室	選手のプライバシーが守られる場所に設置すること(観客、メディアが近づくと出来な場所) 及び可能な限りピッチから移動しやすい場所であること 待合室、検査室(1~2室)、トイレ(2名入っても十分な広さ)、温水シャワー(1室)が設備されていること 検査室は待合室から直接出入りできること。検査手続き中、他の検査対象選手の目に触れることのないような構造であること トイレは検査室から直接出入りできる、もしくは他の検査対象選手の目に触れることなく出入りできること 冷蔵庫、テレビ、録画再生装置を設置すること エアコンを備えること	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ★★★ 2018年6月までに必ず具備	新たに設置・改修する際には、設計時にJADAへ相談すること。
	2.運営関係	(1)運営本部署	運営本部署を備えていること 高速コピー機、ホワイトボード、FAXを設置すること エアコンを備えること	○ ○ ○		
			(2)記録員席	ピッチ全体を見渡すことができ、雨に濡れない座席であること(個室であることが望ましい) 電話回線を設置すること LAN回線、テレビモニター、録画再生装置を設置すること	○ ○ ○	2018年6月までに必ず具備
		(3)場内放送室	ピッチ、観客席全体および大型映像装置が見える場所に個室で設置すること エアコンを備えること	○ ○	2018年6月までに必ず具備	
		(4)警察・消防司令室兼控室	観客席全体が見渡せる場所に設置すること エアコンを備えること	○ ○	2018年6月までに必ず具備	
		(5)医務室	ベッド、冷蔵庫、時計、AED 洗面台、製氷機を設置すること エアコンを備えること	○ ○ ○	★★★ 2018年6月までに必ず具備	

	設備	内容	検査基準	備考		
Ⅲ・諸室・スペース	3・メディア関連	(1)記者室	ノートパソコン、ノートが置ける十分な広さの机を設置すること	○		
			公式書類用ラック、冷蔵庫を設置すること	○		
			テレビ、録画再生装置を設置すること	★★★		
			エアコンを備えること	2018年6月までに必ず具備		
			Wi-Fiが利用できること	○		
	(2)カメラマン(フォトグラファー、TVクルー)室	(2)カメラマン(フォトグラファー、TVクルー)室	ピッチへの容易なアクセス動線が確保できること(記者室との兼用可)	○		
			エアコンを備えること	2018年6月までに必ず具備		
			Wi-Fiが利用できること	○		
			バックパネル、音響設備、マイク(司会用、監督・選手用、通訳用、質疑応答用)を設置できること	○		
			エアコンを備えること	2018年6月までに必ず具備		
	(3)記者会見室	(3)記者会見室	Wi-Fiが利用できること	○		
			バックパネル、音響設備、マイク(司会用、監督・選手用、通訳用、質疑応答用)を設置できること	○		
			エアコンを備えること	2018年6月までに必ず具備		
Wi-Fiが利用できること			○			
チーム更衣室とチーム用駐車場との間で、記者室、カメラマン室、記者会見室よりアクセスしやすい場所に設置すること			○			
(4)ミックスゾーン	(4)ミックスゾーン	バックパネル、櫓が設置できること	○			
		ピッチとチーム更衣室との間に、3mx3mのスペースを設けること	○			
		バックパネルが設置できること	○			
		ピッチとチーム更衣室との間に、3mx3mのスペースを設けること	○			
		バックパネルが設置できること	○			
4・中継関連	(1)実況放送席(テレビ、ラジオ)	ピッチ全体が見渡せる雨に濡れない場所に設置すること。テレビモニターや書類を置く机および機材を設置できる広さと、十分な電源を備えること	○			
		中継を行うスタッフの控室を設置すること	○			
		エアコンを備えること	2018年6月までに必ず具備			
		メインスタンド中央部及び両ゴール裏中央部に配置し、TV中継カメラクルーが使用するに十分な電源を設置すること。カメラスペースは、1台につき4㎡の広さが望ましい。	○			
		特に前列の観客により視野を妨げられないように設置すること	○			
		メインスタンド中央部に配置し、ENGカメラクルーが使用するに十分な電源を設置すること	○			
		特に前列の観客により視野を妨げられないように設置すること	○			
6.看板関連	(1)実況放送席(テレビ、ラジオ)	ピッチ全体が見渡せる雨に濡れない場所に設置すること。テレビモニターや書類を置く机および機材を設置できる広さと、十分な電源を備えること	○			
		中継を行うスタッフの控室を設置すること	○			
		エアコンを備えること	2018年6月までに必ず具備			
		メインスタンド中央部及び両ゴール裏中央部に配置し、TV中継カメラクルーが使用するに十分な電源を設置すること。カメラスペースは、1台につき4㎡の広さが望ましい。	○			
		特に前列の観客により視野を妨げられないように設置すること	○			
		メインスタンド中央部に配置し、ENGカメラクルーが使用するに十分な電源を設置すること	○			
		特に前列の観客により視野を妨げられないように設置すること	○			
Ⅳ・アクセス関係	1.駐車場	(1)一般用	公共交通機関が充実していない場所では、入場可能数に見合う台数の駐車場を確保すること	○		
		(2)車椅子用	車椅子用のゲートにアクセスしやすい場所に設置すること	○		
		(3)団体バス用	ツアーバスが駐車できるスペースを確保すること	○		
		(4)チーム用	1チームあたり、大型バス1台、ワゴン車2台分のスペースをチーム入口付近に確保すること	○		
		(5)緊急車両用	警察、消防、救急車等の緊急車両用の駐車場を確保すること	○		
		(6)VIP用	救急車がピッチ内まで入れる動線を確保すること	○		
		(7)メディア用	VIP受付にアクセスしやすい場所に設置すること	○		
		(8)テレビ中継用	撮影機材などの荷物が多量メディア用の駐車場を確保すること	○		
		(9)大型トラック用	以下の車が駐車できるスペースを確保すること(中継車、衛星車、電源車、機材車、支援車)	○		
		(10)売店用	放送ブースに近接し、ケーブルの敷設に問題ない場所を確保すること	○		
		(11)その他関係者用	広告看板などの大型搬入物を設置・撤去する大型トラック用の駐車場を確保すること	○		
Ⅴ・観客用設備	2.駐輪場	観客のための駐輪場を、アクセス環境に鑑みて設置すること	○			
	3.シャトルバス乗降所	シャトルバスを運行する場合は、バスの行先別に待機スペースがある乗降所を設置すること	○			
	4.タクシー乗降所	メディア、VIP、関係者が利用できるタクシー乗降所を設置すること	○			
	1.入場券売場	1.入場券売場	入場ゲート付近に設置すること	○		
			販売するチケットの席種、料金を掲示できること	○		
			販売するチケットの席種、料金を掲示できること	○		
	2.入場待機スペース	2.入場待機スペース	外周全体は夜間でも安全が確保できる照明を設置すること	○		
			観戦エリアに応じた入場ゲートを設置すること(ビジターサポーターの分離)	○		
			屋根、電源、照明を設置すること	○		
	3.入場ゲート	3.入場ゲート	手荷物検査、ピン、缶を移し替える設備があること	○		
			ワンタッチバスが設置できるスペースがあること	○		
			スタジアム基本原則を定め、それらを観客が読めるように掲示すること。最低でも以下の情報を含まなければならない ①入場する権利、②試合の中止または延期、③禁止事項(自粛事項)、④座席のルール、 ⑤スタジアムから追放される事由、⑥緊急避難経路	○		
4.総合案内所	4.総合案内所	観客用ゲートなど、分かりやすい場所に設置すること	○			
		運営本部室と連携が取れ、迷子、落し物対応ができること	○			
		どの席からもアクセス可能な場所に設置し(仮設でも可)、応急セットを備えること	○			
		6.AED	医務室に1台および救護室もしくは観客エリアに1台以上備えること	○		
		7.授乳室	どの席からも誘導でき、アクセス可能な場所に設置すること	○		
		8.喫煙スポット	観客動線から隔離でき、どの席からもアクセス可能な場所に設置(場外で可)	○		
		9.トイレ	(1)トイレ	どの席からもアクセス可能な場所に設置すること	○	
				車椅子席からアクセス可能な場所に、席数に応じた数を設置すること	○	
		10.コンコース	(2)多目的トイレ	緊急避難用の動線を確保すること	○	
				緊急避難用の動線を確保すること	○	
		11.飲食売店	11.飲食売店	どの席からもアクセス可能な場所に屋根付きで適正な数が設置されること	○	
				売店外装に企業名・ロゴ、メニュー、料金表示できること	○	
12.グッズ売店	12.グッズ売店	どの席からもアクセス可能な場所に屋根付きで適正な数が設置されること	○			

※入場可能数：ホームゲーム開催時に使用可能な数を指し、下記(1)、(2)、(3)の合計数とする。

- (1) 入場券が発券できる座席の数
  - イ. 見切り席、常設の記者席、実況放送室等の座席は含まない。
  - ロ. 常設の飛び降り防止エリアの席数は含まない。ただし当該エリアが調整可能な場合は数に含む。
  - ハ. ホームクラブとビジタークラブの観客間の緩衝地帯の座席数は含むが、常設の緩衝地帯の場合は含まない。
- ニ. 立ち見エリアは施設管理者と協議の上入場可能な数とするが、新設及び大規模改修を行うスタジアムについては、観客席数の立ち見席は1段床あたり1人とし、1席の幅は45cm以上、段床の奥行は80cm以上とする。
- (2) 前号以外の座席の数
  - イ. 常設のVIP席。
  - ロ. 個室ラウンジ付きの観戦エリアは、テラスにある座席の数とする。個室ラウンジ内の座席数は含まない。
- (3) 車椅子席の数
  - イ. 車椅子観戦エリアは座席がないが、車椅子1台分につき1席と数える。
  - ロ. 車椅子のヘルパー席は、常設の椅子が設置され、かつ実際に使用されている場合のみ数に含める。

※観客席：ACLは5,000席以上の個室で番号が付けられ、背もたれがなくてはならない。

※照明：ACLは2021年から1,800ルクス、同決勝は2,000ルクス以上。

※ハイブリッド芝：ピッチ全体が天然芝と5%以下の人工芝とを合わせたもの